

パブリック・コメント募集結果

「白井市第3次環境基本計画 素案」について、市民の皆様からご意見を募集しました結果、寄せられたご意見の概要とこれに対する市の考え方は、下記のとおりです。

案 件	白井市第3次環境基本計画 素案		
募集期間	令和3年12月15日（水）～令和4年1月14日（金）31日間		
意見の件数 (意見提出者数)	11件 (2人)		
意見の取扱い	修 正	素案を修正するもの	5件
	既記載	既に素案に盛り込んでいるもの	1件
	参 考	素案には反映できないが今後の参考とするもの	3件
	その他の	素案には反映できないが意見として伺ったもの	2件

(第3章 施策展開の体系 関係)

市民意見の概要	件数	意見に対する市の考え方
<p>(P18「施策展開の体系」)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本目標3〔生活環境〕(施策)(1)大気汚染、水質汚濁、騒音・振動の防止の「達成目標」が「水環境(神崎川、金山落、下手賀沼)に関する環境基準の達成割合(%)」となっており、“現状値より増加”ではどの程度削減させるのか不明である。『白井市環境白書』(令和2年度版・令和3年2月)によれば、P31.(公共用水域の水質汚濁の現状)により、■河川の水質汚濁状況：印旛沼水系・手賀沼水系のそれぞれ神崎川及び金山落・BOD値、また■湖沼の水質汚濁状況：下手賀沼・COD値を削減する目標とするか。加えて、“全窒素”・“全リン”も対象とするのでしょうか。 <p>⇒〔達成目標〕欄・</p> <p>下手賀沼 COD 値：(現状地) 00 mg/L →(目標値) 00mg/L 以下</p> <p>神崎川 BOD 値：(現状地) 00 mg/L →(目標値) 00mg/L 以下</p> <p>全窒素：(現状地) 00 mg/L →(目標値) 00mg/L 以下</p> <p>全リン：(現状地) 00 mg/L →(目標値) 00mg/L 以下</p> <p>という様な目標値設定は如何でしょうか。</p>	1 件	<p>「水環境(神崎川、金山落、下手賀沼)に関する環境基準の達成割合(%)」については、神崎川(測定地点：所沢橋・鎌倉橋)と金山落(測定地点：名内橋)の計3地点の「水素イオン濃度(pH)」・「生物化学的酸素要求量(BOD)」・「溶存酸素量(DO)」・「浮遊物質量(SS)」と、下手賀沼での上記4項目と「全窒素」・「全リン」の測定結果、計18項目の達成状況から達成割合を算出し、目標値を直近の現状値より増加としております。</p> <p>このため、それぞれの測定項目での目標値は設定せず、測定結果全体から、目標値を設定しております。</p> <p>また、各項目の状況については、白井市環境白書を通して、測定結果を公開します。</p> <p style="text-align: right;">(その他)</p>
<p>(P17「施策展開の体系」)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本目標3〔生活環境〕(施策)(3)不法投棄⇒基本目標4〔資源循環〕(施策)(1)リデュース、(2)リユースの次 <u>(3)不法投棄の防止</u>に組み換えした方が良いではないでしょうか。 <p>(理由)そもそも『資源循環型社会の構築』という事が命題と考えます。ごみを減らし、資源の循環に取り組む(リデュース、リユース)まちを目指します。“廃棄物の適正処理”と“不法投棄の防止”という観点ではありませんか。実際には、ごみゼロ運動も付随していると考えます。従って、「達成目標」の欄：“不法投棄された箇年・不燃・粗大ごみの重量”、“ごみゼロ運動の参加者数(累計)”も基本目標4〔資源循環〕に組み換えとなります。</p>	1 件	<p>ご指摘のとおり、「不法投棄の防止」のためには「ごみを減らす」ことも有効であり、基本目標4と重複する箇所もありますが、不法投棄の防止はまちの美化等の生活環境の改善に関係すると考え、前計画に引き続き、「生活環境」の分野に位置づけております。</p> <p style="text-align: right;">(その他)</p>

(P18(施策)の体系) ・(1)風水害に強いまちづくり、(2)熱中症予防や感染症予防の推進、(3)農業・生態系への影響の防止 の達成目標である“気候変動のリスクに備えている人の割合”の評価指標は何になりますか。	1 件	本計画では、基本目標の各施策の方向は相互に関係するものであることから、施策の方向ごとの達成目標は定めておらず、基本目標ごとに達成目標を定めております。 また、「気候変動のリスクに備えている人の割合」はアンケートにより把握する予定です。 各施策に対応する取組を着実に推進していくことで、自然災害対策、暑さ対策、農業・林業への影響対策等の適応を進め、また、市民や事業者等に対しては、気候変動による影響への理解促進、熱中症予防等の身の回りでできる対策等の情報を発信していきます。 (参考)
---	-----	--

(第4章 基本目標3 生活環境 関係)

市民意見の概要	件数	意見に対する市の考え方
(P33. 施策の方向 3-1) ‘健康・快適な環境の保全’ (1)大気汚染、水質汚濁、騒音・振動の 防止 6項目目 ‘大境質’ ⇒ ‘ <u>大気</u> ’ ?	1 件	誤字のため、修正いたします。 (修正)

(第4章 基本目標2 地球環境 関係)

市民意見の概要	件数	意見に対する市の考え方
(P26・27 再エネ普及拡大、省エネの促進) ・各種再エネ・省エネ機器等の導入促進の ための補助については長期的な継続も 視野に入れて取り組んでほしい。	1 件	家庭における地球温暖化対策促進の ため、今後も継続して補助事業を取り 組んでまいります。 (参考)

(P28 公共施設等への省エネ等の推進) ・再エネ・省エネの普及拡大に向け、公共施設等への積極的な導入へ取り組む内容を明記してほしい。(市の姿勢を意思表示してもらうため)	1 件	個別計画の地球温暖化対策実行計画(事務事業編)で明記し、取り組んでまいります。 (参考)
(P30 市民の役割) ・市民がイメージしやすいように、家庭用燃料電池(エネファーム)、高効率給湯器(エコジョーズ・エコキュートなど)に表現を変更してほしい。 ・次世代自動車(電気自動車など)に表現を変更してほしい。	1 件	市民の方がイメージしやすいように、「・太陽光発電・太陽熱給湯機器や蓄電池、家庭用燃料電池(エネファーム等)、高効率給湯器(エコジョーズ・エコキュート等)の住宅等への導入を検討します。」、「・自家用車購入の際には、電気自動車、燃料電池自動車等の環境にやさしい次世代自動車の選択を検討します。」に修正いたします。 (修正)
(P30 事業者の役割) ・次世代自動車(電気自動車、燃料電池自動車など)に表現を変更してほしい。	1 件	事業者の方がイメージしやすいように、「・営業車等購入の際には、電気自動車、燃料電池自動車等の環境にやさしい次世代自動車の選択を検討します。」に修正いたします。 (修正)

(第6章 資料編 関係)

市民意見の概要	件数	意見に対する市の考え方
(P47 用語集) ・専門用語をより理解してもらえるよう、用語集についてはボリューム感出ても充実した内容にしてほしい。	1 件	わかりやすい計画書となるように、充実した用語集を作成いたします。 (修正)
(P47 温室効果ガス削減目標の設定方法) ・目安として、具体的に何をすればどのくらいのCO ₂ の削減効果(節約金額含む)が見込まれるかを明記してほしい。(市民が身近に感じてもらえる可能性が高い。)	1 件	どのようにすれば温室効果ガス排出量を削減でき、節約できるかイメージしやすいように、コラムやイラストを入れ、わかりやすいように修正いたします。 (修正)

(その他 関係)

市民意見の概要	件数	意見に対する市の考え方
・簡潔にまとめられる内容ではないと思うが、概要版等(イラスト多め)の作成を検討してほしい。(世代間わず認識してもらう必要性があるため)	1 件	概要版を作成予定であり、子どもから大人まで、幅広い世代の方に本計画を周知できるように努めてまいります。 (既記載)